

FEBRUARY

福
2月

今月の行事

日	曜	主な行事
1	木	全校朝礼 児童総会
5	月	委員会(最終日)
6	火	授業参観・学年委員会(低)
7	水	4時間授業(13:00 下校)
14	水	授業参観・学年委員会(高)
23	金	6年生を送る会
26	火	卒業式会場設営
28	水	登校班編成会議

※「学校開放日」は、

2月3日と17日です。



新年あけましておめでとうございます

昨年中は、本校の教育のためにご支援ご協力をいただき誠にありがとうございました。本年も倍旧のお引き立てをよろしくお願い申し上げます。

さて、一月十一日(木)に三学期の始業式が体育館で行われました。「一年の計は元日にあり」、三学期は進級や進学に向けて、目標をもって取り組むことが大切という話をしました。みんなしっかりとした態度で聞けました。

今月号は、裏面に学力・学習状況調査の本校六年生の結果と分析を載せました。ぜひご覧いただき、各家庭での取組に生かしてほしいです。



4年生の決意発表

なななつと



第5回 都留CATVで録画放映中!

全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクール

全国大会出場してきました!

12.27 マイナビ BLITZ 赤坂



息ぴったり演技。見事でした!

テレビ局のアナウンサーにインタビューを受ける6年生



特別ゲストのリトル・グリーン・モンスターとケミストリーの生の歌も聴きました。



会場をバックに、応援団と記念撮影

めざす子ども像
よく考える子
がんばりのきん子
思いやりのあんな子



1月号

H.30.1.26

雪が降りました

一月二十二日に二十センチを超え、積雪がありました。児童の安全確保を最優先に、二十三日の始業を二時間遅れで対応しました。五年生の保護者の岡山さんが、重機を使って校門から玄関と駐車場の雪をかいてくれました。地域の皆さんも、通学路の雪かきや見守りなど、ご協力ありがとうございました。



南都留地区特選

- の作品は市内回覧
- 1年 ○雪舞さん 唯花さん 粹さん
 亜子さん 瑞季さん
 - 2年 ○晃誠さん 京吾さん 怜那さん
 琴梨さん 奈々未さん
 - 3年 ○愛美さん 玲奈さん 愛菜さん
 ゆりあさん 妃菜さん
 - 4年 ○埜乃さん 葉奈さん 花歩さん
 葉奈さん 一惺さん
 - 5年 ○大和さん こころさん 結衣さん
 心結さん 伶奈さん
 - 6年 ○真菜斗さん 由香さん 幸拓さん
 瀬奈さん 日陽里さん

なお、1月30日に行われる南都留地区の審査会で県特選に選ばれた児童の作品は山梨県立美術館において、2月12日～18日の期間に展示されます。

書きぞめ大会に挑戦

二学期の終わりに、教育祭「書きぞめ大会」に取り組みました。冬休み中の練習で多くの児童がとても上手になりました。本番に臨む子どもたちの真剣な表情が光っていました。できあがった作品は、教室や廊下に掲示していますので、学校にお越しの際は、ぜひご覧ください。



平成29年度 全国学力・学習状況調査 本校の6年生の結果の分析について

宝小学校6年児童の平均正答率は、国語A（知識）、国語B（活用）、算数A（知識）、算数B（活用）とも全国・県の平均に及びませんでした。しかし、領域や問題別に見ると、全国・県と同等またはそれ以上の学力が定着している部分もあります。生活面では、地域のつながりが深く、家庭教育がしっかりとなされていることや、友だちに対して優しく接する児童が多いことが特徴的でした。

今回の結果を今後の指導法の改善に生かすとともに、家庭・地域のみなさんと連携して、子どもたちの更なる学力の定着と学習意欲の向上、学習環境の改善等をめざして取り組みます。ご理解とご支援をお願いします。

【国語の結果】

	良好なもの	課題があるもの
A 知識	<ul style="list-style-type: none"> ○互いの話を聞き、考えの共通点や相違点を整理しながら進行に沿って話し合う。 ○目的や意図に応じ、内容の中心を明確にして詳しく書く。 ○手紙の構成を理解し、詳しく書く。 ○古文における言葉の響きやリズムを楽しみながら読む。 	<ul style="list-style-type: none"> ■目的に応じて、文章の中から必要な情報を見つけて読む。 ■俳句の情景を捉える。 ■ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いる。 ■漢字を正しく読んだり書いたりする。
B 活用	<ul style="list-style-type: none"> ○目的や意図に応じて、話の構成や内容を工夫し、場に応じた適切な言葉遣いで自分の考えを話す。 ○登場人物の相互関係や心情、場面についての描写を捉える。 	<ul style="list-style-type: none"> ■話の構成を工夫して話すことができるなどの、スピーチメモのよさを捉える。 ■目的や意図に応じて、文章全体の構成を考える。 ■目的や意図に応じて、引用して書く。 ■物語を読み、具体的な叙述を基に理由を明確にして、自分の考えをまとめる。

※人の話を聞いたり話し合ったりすることや、自分の考えを書くことなど、「話す能力」「聞く能力」「書く能力」に関する基礎的・基本的な知識・技能が身についています。漢字を正しく読んだり書いたりすることについては、課題があります。また、活用力については、知識・技能を生かして適切な言葉遣いで自分の考えを話すことなどができています。課題の改善に向けて、学習した漢字を様々な場面で使うことや漢字辞典を日常的に使って調べる習慣をつけることを行います。また、複数の場面を比較したり、物語全体に広がっている複数の叙述を関連付けたりして読み、叙述を基に理由を明確にするなどの学習を充実させることに取り組みます。

【算数の結果】

	良好なもの	課題があるもの
A 知識	<ul style="list-style-type: none"> ○かけ算で表すことができる二つの数量の関係を理解している。 ○小数のかけ算の計算において、かける数を整数に置き換えて考えるときのかけ算の性質を理解している。 ○小数と整数のたし算の計算をする。 ○二つの数の公倍数を求めることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ■1より小さい小数をかける問題を理解して、数量の関係を数直線に表す。 ■たし算とかけ算が混合した計算をする。 ■小数を分数で表す。 ■高さが等しい平行四辺形と三角形について、底辺と面積の関係を理解する。
B 活用	<ul style="list-style-type: none"> ○示された条件を基に、適切な式を立てることができる。 ○示された考えを解釈し、数を変更した場合も同じ関係が成り立つことを図に表すことができる。 ○飛び離れた数値を除いた場合の平均を求める式を判断することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ■問題に示された二つの数量の関係を一般化して捉え、その決まりを記述する。 ■示された式の中の意味を、表と関連付けながら正しく解釈して記述する。 ■割合を比較するという目的に適したグラフを選ぶ。 ■身近なものに置き換えた基準量と割合を基に、比較量を判断し、その判断理由を記述する。

※全体的に課題はありますが、活用力については「量と測定」の領域と「数量や図形についての知識・理解」の観点で、県の平均正答率をやや上回っています。また、「飛び離れた数値を除いた場合の平均を求める式を判断する問題」の本校の平均正答率は、全国・県のを約20ポイント上回っています。課題の改善に向けては、互いに自分の考えを表現し、伝え合う活動を重視することや、グラフ、式、言葉などを関連付けて式の中の数の意味を解釈し、説明する活動を取り入れるなどの学習を行っていきます。

【学習状況・生活調査の結果】

	良好なもの	課題のあるもの
	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがある児童が全国と比べて多い。 ・留学や国際的な仕事に興味・関心がある。 ・全国より、人が困っているときに進んで助ける。 ・地域行事に参加したり、家の人と学校の話をよくしたりする。 ・全国・県と比べて学校のきまりをよく守っている。 ・全国・県に比べ、総合的な学習の時間等で自分たちが課題を立て、情報収集をしたり、考え、取り組んだりしている。 ・全国・県と比べて、話し合い活動や発表のときに相手の考えを最後まで聞いたり、資料を活用して発表したりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭学習時間は、全国と比べて少ない。 ・全国・県と比べて新聞を読む児童が少ない ・自己肯定感が高くない。 ・内容は分かると思っているが、教科の学習を好きではない。

※困っている人を思いやる気持ち・優しさがあることは日常の生活からも分かります。留学や国際的な仕事に興味・関心があることは、外国語活動やキャリア教育の成果でもあります。学校全体で対話力向上に取り組んできたことが、友達と考えを伝え合い、学びを深めることにつながっています。地域・家庭が子どもたちをあたたく見守っていることも分かります。教科の授業や学級活動、児童会活動等で、役割を持たせて責任を果たすこと等の取組を通して、活動への意欲を高め、自己肯定感を高めていきます。